



令和2年1月8日
十日町市企画政策課

お土産用ペーパーバッグデザイン企画最終審査会を開催します

東京コミュニケーションアート専門学校（滋慶学園グループ）との官学連携プロジェクトとして、十日町市をイメージしたお土産用ペーパーバッグの制作に取り組んでいます。学生がデザインしたエントリー36作品のうち、関係者250名の投票形式による中間審査を実施し、選ばれた10作品の最終審査会を開催します。

報道機関の皆様からは、取材並びに周知にご協力をお願いします。

- 1 日時 令和2年1月29日（水）午後4時～
- 2 会場 十日町商工会議所 2階 多目的大ホール1
- 3 審査内容
 - ① 東京コミュニケーションアート専門学校学生プレゼンター10名によるプレゼンテーションを実施
 - ② 十日町市長、十日町商工会議所会頭、十日町市観光協会会長など関係者約10名による審査
 - ③ 「最優秀賞1点」「優秀賞2点」を決定
- 4 その他
最優秀賞に選ばれたデザインは、令和2年度に商品化し、クロステン物産館や観光協会売店ほか市内店舗などで使用する。
- 5 添付資料
別紙1 官学連携プロジェクトの概要

■お問合せ先
十日町市企画政策課 企画政策係
担当：相崎文幸 ☎025-757-3193（内線231）

官学連携プロジェクトの概要

市と連携協定を締結している滋慶学園グループは「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことをミッションに掲げる専門学校グループである。東京コミュニケーションアート専門学校（TCA）は、1988年の開校以来“産学協同教育”を実践しており、その中核となるのが「企業課題／企業プロジェクト（＝官学連携プロジェクト）」となる。企業から提示された課題に対し、仕事現場と同様のプロセスを経て学生たちが制作に取り組むプロジェクトであり、即戦力を身につける最良の実践の場となっている。

これまで、十日町市に関連する実績としては、(株)あてま高原リゾート ベルナティオが過去3つのデザイン制作について、プロジェクトを実施した。

【 当間高原リゾート ベルナティオ 企業プロジェクト実績 】

「一般&ウェディング用ペーパーバッグデザイン制作」(H27)

「巨大かまくらカフェロゴデザイン制作」(H28)

「ピクトグラムデザイン制作」(H29)

《 プロジェクトの流れ 》

STEP1 クライアント 【オリエンテーション】

案件を学校に依頼し、課題として必要条件や要望などの説明を実施します。
ここからプロと同じ制作プロセスがスタート！

STEP2 企画立案 【コンセプトワーク】

学生は制作に入る前に企画書を制作。
テーマに沿った制作やメッセージを伝えるため、コンセプトを明確にします。

STEP3 制作 【クリエイティブワーク】

スケジュール管理やチームとしてのコミュニケーション、作業分担を行い、納期やコスト意識を養います。

STEP4 中間審査【一次審査】

企画段階で要望を満たしているか？矛盾点はないか？クライアントと消費者の目線で鋭いチェックが入ります。

STEP5 発表 【最終プレゼンテーション】

担当者を前に、学生達の作品のテーマやメッセージを的確に伝えます。
学生の作品の素晴らしさを伝えるプレゼン能力を体験的に学びます。

STEP6 結果・商品化